

特集

看護師長のための

実践!

データマネジメント

ビッグデータ時代を迎え、ビジネス界において「データマネジメント」が経営上のキーワードとなっている。医療界においても、病床機能報告制度が開始され、日本看護協会によって労働と看護の質データベース事業（DiNQL）が試行されるなど、病院マネジメントとデータをめぐる大きな動きがいくつもあり、病棟の質改善を担う看護師長がデータに対する基礎的理解を改めて深めるべき時期を迎えている。

本特集では主にデータ分析・評価の専門家である病院事務職員と看護部門との協業による好事例から、病棟の質改善につなげるためのデータの収集・分析・統合までの活用方法を実践的に解説する。

